

機関車転車台を利用した陸橋

殿町側の線路沿いの道を宝永の鳥居からさらに南に進むと、鳥居の先に多賀神社や直方市石炭記念館に上がる変わった形の陸橋があります。

昭和三十二（一九五七）年二月に旧陸橋に貨物列車が衝突する事故が発生しましたが、石炭輸送確保が最優先の時代で残骸を撤去して翌日には復旧しました。

同年十月に直方機関区の使用済み転車台（蒸気機関車の進行方向を変える装置）を転用して据付け、現在の陸橋としたものです。

現役の機関車転車台

御館橋を渡って山部側の道をユメニテイのおがたから新正橋へ向かう途中の新知町側に、JR九州が今も気動車の方向転換に使用している転車台があり、九州では他に肥薩線人吉駅にSL人吉運行のための転車台があるだけです。福北ゆたか線フェスタのイベントの一つで「転車台方向転換体験」が行われています。

直方駅構内にあった転車台

石炭輸送の拠点直方駅の広い構内には三つの転車台がありました。

- 一・直方機関区の扇型機関庫の前
 - 二・筑豊本線上の四番ホームの前
 - 三・筑前植木駅寄り（前記、現存）
- 久大本線の旧豊後森機関区の転車台は九州唯一の現存する扇型機関庫と共に国の登録有形文化財（文化庁）であり、近代化産業遺産（経済産業省）にも認定されて鉄道公園となっています。直方も残っていたれば貴重な産業遺産でした。

蒸気機関車が描かれた踏切標識

新正橋の下を潜り、新入大橋へ向かう曲がり角に現存します。かつてここに踏切があった時代の名残り。

西徳寺境内の国鉄職員殉職慰霊碑

境内に入り、西徳寺保育園のすぐ横にあります

- 一・直方駅殉職者之碑（右側）
昭和十六（一九四一）年建立。



直方駅殉職之碑
（西徳寺）

二・直方機関区殉職者の碑

昭和四十五（一九七〇）年建立。横に蒸気機関車九六〇〇型の車輪。



直方機関区殉職者の碑
（西徳寺）

直方市石炭記念館に展示の機関車

- 一・貝島鉱業32号

全国的に極めて珍しいドイツ製の蒸気機関車。

- 二・国鉄C11131号

伊田線や宮田線で活躍した小型の蒸気機関車。



ドイツ製の貝島炭鉱機関車
（直方市石炭記念館）

直方の歴史と文化

文 桼 正 澄

文化財に関する問い合わせ…文化・スポーツ推進課社会教育係（TEL 25-23326）

人の動き

■人口 56,214人（－393） ■世帯数 27,326世帯（＋70）
[うち外国人611人]

男 26,545人（－206） 令和3年2月末現在
女 29,669人（－187） （ ）は前年同月との比較

<発行>直方市

〒822-8501 福岡県直方市殿町7番1号
URL … <http://www.city.nogata.fukuoka.jp/>

<発行日>毎月1日（月1回）

<編集>秘書広報課秘書広報係

TEL … (0949)25-2236 FAX … (0949)22-5107

E-MAIL … n-koho@city.nogata.fukuoka.jp

<印刷・制作>株式会社ワールドプリンティング



市ホームページ



インターネット 情報提供サービス

SNSやウェブサイトで様々な情報発信を行っています。ぜひ、ご覧ください。

直方市Instagram



さあ、あなたもフォロー！

アプリ「マチイロ」



市報をアプリで配信中！

直方市公式LINE



直方市と友だちになろう！

情報メール「つながるおがた」



緊急情報、イベント情報など

直方市バーチャルミュージアム



直方の文化を隅々まで